



http://www.hcr.or.jp

Int. Home Care & Rehabilitation

CONTENTS

H.C.R. 2015 福祉機器利用者アンケート
～集計結果をお知らせします!～ 1

H.C.R. 2015 福祉機器利用者アンケート
回答の概要 2

H.C.R.セミナー報告
福祉施設の実践事例発表
～役立つ活かせる工夫とアイデア 4

第43回国際福祉機器展 H.C.R. 2016
出展社募集案内 8

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会
Publisher : Health and Welfare Information Association

住所：〒100-8980
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

H.C.R. 2015

福祉機器利用者アンケート

—集計結果をお知らせします!—

図1 福祉機器情報の入手方法 (※複数回答可)

- 福祉機器常設展示場
- 介護ショップ
- 社会福祉協議会
- 市町村役場
- 地域包括支援センター/在宅介護支援センター
- 利用者同士の情報交換
- 医師・病院
- HCR福祉機器情報サービスホームページ
- テクノエイド協会ホームページ
- シルバーサービス振興会ホームページ
- 各企業のホームページ
- 個人のインターネットページ
- 新聞一般紙
- 業界紙
- 販売業者営業担当者
- その他

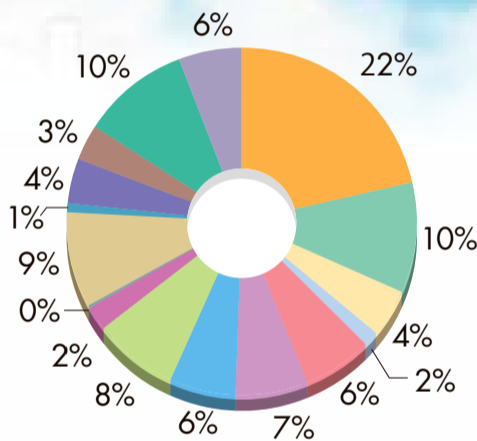


図2 購入/レンタル時の相談窓口 (※複数回答可)

- 市町村役場
- 福祉機器常設展示場
- 地域包括支援センター/在宅介護支援センター
- 医師・病院
- ホームヘルプ事業者
- 老人福祉施設
- 障害者福祉施設
- 販売企業の営業所窓口/営業員
- その他

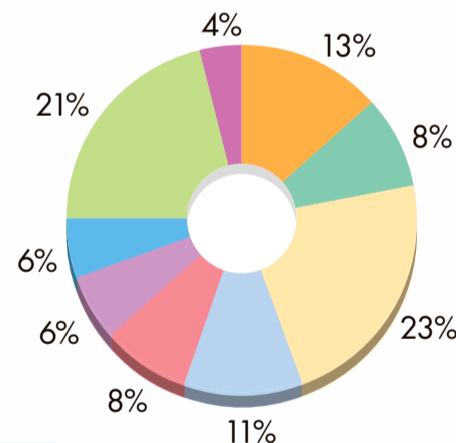
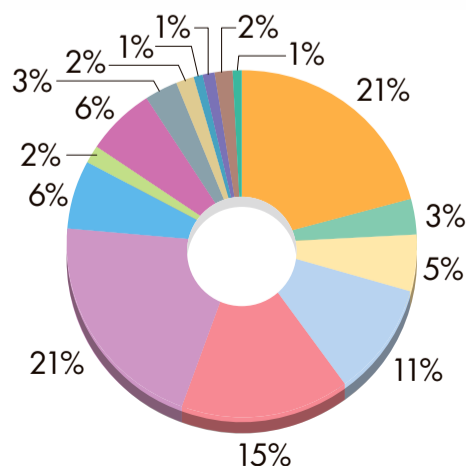


図3 利用にあたって望まれること (※3つまで選択可)

- 操作のしやすさ
- 機能の多さ
- 機能の高さ
- 機能・操作が複雑でないこと
- 価格の安さ
- 安全性
- 故障時の修理対応/アフターサービスの充実
- 保証期間の長さ
- 試用ができる
- デザイン性
- フィッティング・カスタマイズのしやすさ
- 使用開始時の使用方法説明がていねい
- 耐用年数の長さ
- 交換・返品時の自由度
- その他



急

速な高齢化の進行、障害のある方々の社会参加の機会拡大に加えて、生活スタイルや地域社会の環境の変化なども影響して、福祉機器に寄せられる要望やニーズはますます多様化、個別化が進む傾向にあります。しかし、一方で、介護ベッドや電動車いすをはじめとした福祉機器をめぐる事故やトラブルは今もまだ解消されておらず、使用方法の理解の徹底の呼びかけや安全性の確保に向けた注意喚起などが継続的に促されているといった側面もあります。

こうした背景も踏まえながら、福祉機器ユーザーの最新の生の声を抽出することを目的に、H.C.R.では、第42回国際福祉機器展H.C.R. 2015の会期中を調査期間として、本年度も「福祉機器利用者アンケート」を展示会場で実施し、446件の回答を得ることができました。



回答者の内訳は、男性が167名(37%)、女性が276名(62%)、無回答3名で、年齢別では、20歳代以下が38名(9%)、30歳代が61名(13%)、40歳代が124名(28%)、50歳代が119名(27%)、60歳代が77名(17%)、70歳代以上が27名(6%)、無回答0名となっています。

今回の調査結果を貴重な資料として活用し、H.C.R.では、福祉機器の選び方・使い方や最新の製品データなど、機器の利用者に役立つ良質な情報の発信にさらに力を注いでまいります。

福祉機器関係者のみなさまにおかれましても、製品に関わる日々のお仕事を進められるにあたり、本紙に掲載された調査結果を利用者の声としてご参考にしていただければ幸いです。